

平成 25 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 オイシックス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 高島宏平  
(コード番号：3182 東証マザーズ)  
問 い 合 わ せ 先 取締役執行役員 長谷川哲也  
管理本部 本部長  
電 話 番 号 (03) 5447-2688 (代表)

## 新規事業「オイシックスフルフィルメントサービス（略称：オイフル）」の 開始に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 11 月 12 日の取締役会において、他社に対し三温度帯の物流機能を提供する事業を当社の既存のアセットを活用して、「オイシックスフルフィルメントサービス（略称：オイフル）」として本格的に開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 「オイフル」の概要

オイフルとは、当社ECサイトO i s i x . c o m運営のために構築している物流インフラ等を活用し、クライアントのニーズに応じて、各種フルフィルメント機能を提供するものであります。食品ECの展開を検討している企業や既に展開している企業に対して、オイフルを提供してまいります。

#### 2. 「オイフル」で提供する機能

オイフルでは、当社の物流センター（O i s i x ステーション）を活用して、下記のフルフィルメント機能を提供するものであります。

- (1) 物流機能（梱包、荷造り、出荷）
- (2) 在庫管理機能
- (3) 賞味期限管理機能
- (4) 品質管理機能（放射能検査含む）
- (5) クライアント企業のECサイトとのシステム連携

#### 3. 「オイフル」開始の背景

近年、急速な拡大により競争が激化するECマーケットにおいて、物流機能のパフォーマンスやコスト管理がより重要性を増してきており、大手EC事業社や大手ECモールが物流受託事業の展開を始めております。

一方で、食品ECマーケットにおいては、賞味期限や温度管理、品質管理など他の商品に比べて物流の難易度が非常に高く、前述のような事業社も物流受託をおこなっていないため、高品質かつ効率的な食品物流受託のニーズが高まっております。

この点において、当社はデジタルピッキングシステムなど最新の設備を有する一般消費者向けでは日本最大規模の三温度帯の食品ECに特化した物流センターを運営しており、高品質かつ効率的に運営できるノウハウを有するため、食品ECを展開したい企業や食品ECの物流をより効率的に運営したい企業に対して、適切なソリューションを提供することができます。

当該事業により自社運営サイトと物流受託を合わせた総流通金額（O i s i x ステーションでの取扱高）を増加させることで、食品ECマーケットや高付加価値食品マーケットの拡大を図るとともに、物流センターの稼働率を高めて当社における物流コストの低減を図ります。また、今後はクライアントニーズに応じて、ギフト商品の出荷やリードタイムの短い出荷機能などをO i s i x ステーションで対応すると同時に、O i s i x . c o mのサービスレベルの向上にもつなげてまいります。

4. 「オイフル」の開始時期

従来は、当社と株式会社リクルートホールディングスとの合弁会社である株式会社ごちまの運営する「ごちまる」や株式会社三越伊勢丹フードサービスの運営する「エムアイDe1 i」の2社の物流受託を個別に対応しておりましたが、平成25年11月より本格的にオイフルを展開し、新たなクライアントの獲得活動を開始いたします。

5. 新規事業のために特別に支出する予定額の合計額

既存の当社インフラを活用するため、特記すべき支出事項はありません。

6. 今後の見通し

新規事業初年度ということもあり、今期業績に与える影響については未定であります。来期については、流通総額（クライアント企業のO i s i xステーションでの取扱高）約30億円を目標として活動してまいります。

以 上